

おしえて Q&A!

組合員から寄せられた声にお答えします!

Q 徳島県産「れんこん」は同県産の「まつま」や同じく「らら」や「らら」の「びせ」や「れんこん」を扱っていただけませんか。

A ご要望のあった徳島県産の「れんこん」は現在取り扱いがありませんが、同県はれんこん栽培の歴史も深く、特産に「鳴門れんこん」があります。東都生協では現在、茨城県産のれんこんを中心に、一部九州産のものを取り扱っていますが、徳島県産のれんこんについて、取り扱いが可能かどうかを含め、調査していきます。今後も組合員さんからの要望、利用動向予測、出荷可能産地、出荷数量の模索を行い、東都生協として取り扱いを行う意義(栽培方法・環境保全における産地の取り組み姿勢)などを総合的に判断し、商品展開を検討していきます。



「唐辛子」は韓国産、「ごま」はポリビア産ですが、その他の原材料はすべて国産です。隔週企画を行い、1月4回にも企画予定となっております。ご利用をご検討ください。



Q ネット限定商品で人気の「牛肉」は、一度に9点など複数でも購入できるようになっていたため、あつという間に完売してしまいます。「ホーエ豚」のように1回1点までとするなど少量にして、購入したい人に行き渡るように改善してください。

A 「ネット限定商品」の利用点数については、過去の利用実績に基づいて制限を設けています。再度利用実績を精査し、即日完売になるような人気商品は一人でも多くの方が利用できるよう、利用点数制限の設定を調整します。



Q 「五平餅」が気に入っています。このところ企画がないようですが、ときどき企画してください。

A ご要望の「五平餅」は、1月4回企画の別チラシ『O-SH-I-N-A(おいしーな)』で新商品として「三河の五平餅」の掲載を予定しています。商品仕様などをご確認の上、ご要望にかなうようであれば、ご利用をご検討ください。



Q まるをわら焼きした(あぶった)商品が以前あったと記憶しています。年末だけでも良いので、企画してください。市販などでハーブ液に漬けた商品がありますが、そつでないものを希望します。

A 「わら焼きびんちん」は、たき(たれ付)は、原料となるビンチヨウマグロの水揚げ量が不安定で原料価格も上昇したため供給継続が困難となり、2015年6月3回を最後に供給休止しています。このたびご要望があったことから、取引先に問い合わせたところ、規格を100g・たれ20ml(以前は2個200g・たれ20ml×2)に変更し、再開が可能となりました。2月2回に企画を予定しています(原料事情などで企画ができない場合もあります)。



Q 「東都信州望月高原の白菜キムチ200g」の漬け原材料は国産ですか。

A お問い合わせの商品の原材料は、「白菜」漬け原材料(昆布だし、唐辛子、大根、にら、砂糖、にんにく、食塩、りんご、麦芽水飴、あみ塩辛、玉ねぎ、いわし塩辛、もち米粉、生姜、(共)「ま」)となっています。この中で、

Q いつも安全・安心な食品の提供をありがとうございます。エクアドル産のバナナは化学合成農薬無散布栽培にこだわり、有機マークも付いていますが、エクアドルからの輸送の際、防カビ剤が使用されていないか心配です。以前見たテレビ番組に、船便で送る際に山ほど防カビ剤を吹きかけていた場面がありました。



おたよりしょうかい

クイズ応募はがきで見つけた、コメント紹介

こだわりの食べ方

鮭、いくら、ほたて…どんな食べ方が好きですか？

- 「鮭、いくら、ほたて、大好きです。鮭は焼く、ムニエル、かす汁、いくらはお寿司にトッピング、ほたてはそのままバター焼きか、にんにくとほうれん草と一緒にバター焼き。」
目黒区 ペンネーム: ひまり
- 「子どもの頃、新幹線に乗ると干し貝柱をおねだりしました。」
世田谷区 久我慶子
- 「鮭寿司が好物です。寿司飯にきゅうり、大葉、ごま、そして鮭の皮を刻んで混ぜ、最後に焼きのりをまぶします。」
町田市 松本純子

- 「おいなりさんを作った時、いくらを黄色の炒り卵と一緒に上に飾ると豪華に見えてなかなかいいですよ。」
小平市 ペンネーム: ぼこ
- 「新潟の郷土料理、塩鮭と野菜(だいこん・里いも・こんにゃく・ごぼうなど)を酒粕と味噌、打ち豆で煮込んだ「べた煮」は、身体が温まる最強の汁物です。生いからは洗いほぐし、塩漬けにしたいからは、お湯でさっとゆがいて「ととめ」を作り、鮭雑煮やのっぺい汁のトッピングに。ほたては天ぷら。軽く揚げて塩でいただきます。」
国分寺市 村松佳保子

- 「孫が、海に流れ着くごみの多さを見て驚いた様子で、「気を付けようと思う!」と言っていました。」
八王子市 大眉裕子
- 「豊かな海づくりのために、山に木を植えることに大賛成。後年、後悔のないように植樹や伐採を実践していきます。」
東久留米市 宮方津喜子
- 「インフォメーションページで、東都生協が二酸化窒素濃度を測定していることを初めて知りました。大気汚染の状況が気になっていたので参考になりました。」
世田谷区 ペンネーム: sakura
- 「20歳の息子は、毎朝東都たまごプリンを食べて仕事に行きます。学生の頃からずーっと一筋です。なんか…かわいいです。」
台東区 今井ひろみ
- 「秋川牧園の食品をよく買います。とてもおいしいので大好きです。安全・安心でもあり、これからも買います。」
川崎市 ペンネーム: すずのおばあちゃん
- 「東都生協では返却して再利用されているものが多いんですね。」
町田市 ペンネーム: キャッツアイ

- 「東都生協の米はとてもうまいです。産地も選べて楽しいですね。」
足立区 江幡弘道
- 「11月1回の『さんぼんすぎ』に杵柄さんのお茶特集があり、うれしかったです。こちらのほうじ茶を10年近く購入しています。これからも安全でおいしいお茶を作り続けてください。」
世田谷区 ペンネーム: なつみ
- 「戦争中、親や家族とも別れ、9歳で栃木県へ学童疎開をしました。食事はさつまいも1本か野菜の煮物だけ。今、当時の「物を大切に経験」が役に立っています。かえって心が豊かです。」
立川市 車京子
- 「手作り料理のおいしさを子どもたちに伝えるために、簡単な料理でも手作りにこだわりたいです。」
杉並区 ペンネーム: おかべ
- 「子どもの頃に食べた煮豆、納豆、豆腐、わかめの味噌汁などの味を若い世代にも残したいと努力しています。できるだけ国産のものを選ぶようにしています。」
八王子市 秋田素子